

令和5年度

回覧

水窪小学校だより

第2号 令和5年5月11日



いちいちがし

1か月が経過して

令和5年度がスタートして1か月が経過しました。子供たちも新しい環境に慣れ、元気よく学校生活を送っています。各学年の適地教育も地域サポーターさんの協力を得て順調にスタートしました。

これから、暑さが増していく時期になっていくので、子供たちの体調管理に十分注意をしていきたいと思えます。



【2年 お茶つみ】



【3.4年 竹の子掘り】



【5.6年 じゃがた植え】

校長の話 ～朝礼～

今日は、1日に行われた「水窪探検ハイク」のときの話を交えてお話しします。

よい天気にも恵まれ、朝から水窪町内に出かけ、町中を探検しているみなさんの姿を見ていてとてもうれしかったです。何がうれしかったかというと、しいのみグループで2年生から6年生までのみなさんと一緒に活動している姿です。6年生がリーダーとしてグループをまとめている姿は、とても頼もしく感じました。

さて、水窪探検ハイクで旧西浦小学校に行ったグループが2つありました。行った人たちは、観音堂で、地域の方から西浦田楽の話の聞いたり、一緒に舞を踊ってみたり、普段学校の中ではできない体験をしました。観音堂の境内に石碑が建っていたのを覚えていますか。歌が刻まれていて「燈ともさぬ 村を行きたり 山かげの 道のあかりは 月あるらしも」です。民俗学者の折口信夫（おりくちしのぶ）さんが、この水窪のことを詠んだ歌です。目を閉じると明かりのない道を月明かりが照らしてくれるという情景が思い浮かびますね。西浦田楽の起源は、719年といえますから、1300年以上も昔からある、歴史のある田楽です。このような歴史のある水窪の町で育っているみなさんは、それだけでもすごいことだと思いますが、今こうして、地域のみなさんやおうちの人に見守られて育っていることはとても幸せなことだと思います。

でも、みなさんは幸せが当たり前になっているので、幸せだなと思うことがあまりないかもしれません。逆に、友達や仲間と一緒に勉強をしたり、遊んだりしていると楽しいことだけでなく、嫌なことがあって、嫌だなと思うことがあるかもしれません。みなさんは、ひとりぼっちではなく、たくさんの周りにいる人の中で生きています。みなさんの中には、友達のことをからかったり、意地悪をしたりして、嫌だなと思うことを増やしている人はいないと思いますが、おうちの人や地域の人に見守られ、何かあったときには、助けてくれる友達や仲間、そして先生がいます。いろいろなことがある毎日ですが、学校に来て楽しいという毎日になるように、これからもみんなの中で自分を磨いていきましょう。

5月17日(水) 引き渡し訓練

震度5弱の地震が発生したことを想定し、お子さんを学校まで引き取りに来ていただく訓練を行います。安全・安心かつ確実に訓練が実施できますよう、御理解と御協力のほどよろしくお願い致します。

- 1 日時 令和5年5月17日(水) 「さくら連絡網」による配信後
(13時50分に、引き渡し開始のメールを配信します。)
- 2 方法・場所 児童昇降口前 ※車両の移動は、職員の誘導に従ってください。
- 3 お願い



都合により迎えに来られない場合は、学校まで御連絡ください。

年度当初に提出していただいた「引き取りカード」に記載した方に、引き取りに来ていただけるとありがたいです。確実に御家庭に引き渡すため、確認させていただく場合があります。

5月21日(日) 資源回収



御協力、よろしくお願いいたします。

- 1 日時 令和5年5月21日(日) 8:30~(小雨決行) 予備日 5月28(日)
- 2 回収場所 旧営林署 貯木場(一部)・地区ごとの回収場所
- 3 お願い

実施の可否は、「さくら連絡網」及び学校HP上での連絡となります。

中止となった場合は、近隣の御協力いただける住民の方へお伝えいただけるとありがたいです。

【5月の行事予定】

【HP では割愛させていただきます】

